

トヨタ純正

GR スポーツCVT ECU


取付要領書

このたびはトヨタ純正 GR スポーツCVT ECU (ヤリス 1.5L FF用 / GRヤリスRS用)をお買い上げいただきありがとうございます。本書はGR スポーツCVT ECUの取り付け要領について記載してあります。取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

品 番



89535-52230	GR スポーツCVT ECU (ヤリス 1.5L FF用)
89535-52290	GR スポーツCVT ECU (GRヤリス RS用)

構成部品

	No.	品名	個数	品番
	1	GR スポーツCVT ECU(ヤリス 1.5L FF用)	1	89535-52230
	1	GR スポーツCVT ECU(GRヤリス RS用)	1	89535-52290
	2	取付要領書	1	—
	3	取扱書	1	—

取り付け上の注意事項

この取付要領書では安全な作業をしていただく為、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています

-  **注意** … 注意事項を守らないと事故につながったり、けがをしたり、車両を破損する等の恐れがあることを記載しています
-  **アドバイス** … スピーディに作業していただくうえで知っておいていただきたいことを記載しています

- ・本取付要領書は、お客様が本製品を安全に正しく装着していただくために装着ならびにご使用になる前に必ずお読みください。
- ・本製品は、GRヤリスおよびヤリス 1.5L FF(ストレートシフト)専用となります。
ヤリス 1.5L FF シーケンシャルシフト搭載車 (MXPA10-2057469～) の一部車種にも取り付けることができますが、シフトレバー交換など広範囲の作業が必要になります。
適合車種/交換部品などの詳細はGR Garageにお問い合わせください。
- ・取扱書は必ずお客様にお渡しいただき、車の中で大切に保管いただくようお願いください。

取り付けに必要な工具等

一般工具、SST等、必要な工具は修理書を参照してください。
ECU交換後のセキュリティーキー更新にGTS+を使用します。

取付要領

△ 注意

トランスミッションコントロールコンピュータ脱着作業時に行う部品の脱着・交換作業後に必要な調整・初期化・登録作業があります。修理書の「ドライブトレイン > CVT > トランスミッションコントロールコンピュータ (K320/K320F) > 取り外し」を参照すること。

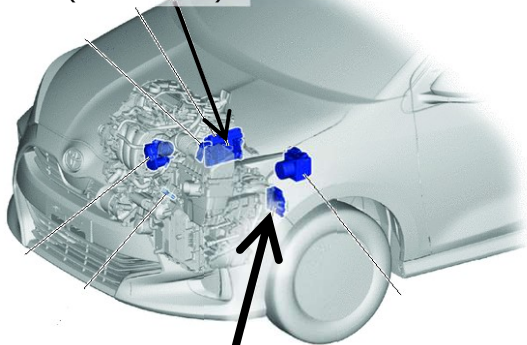
バッテリーターミナルの切り離し

1. 修理書の「サービスデータ > メンテナンス > 補機バッテリー (M15A-FKS) > 取り外し」を参照し、バッテリーターミナルを切り離す。

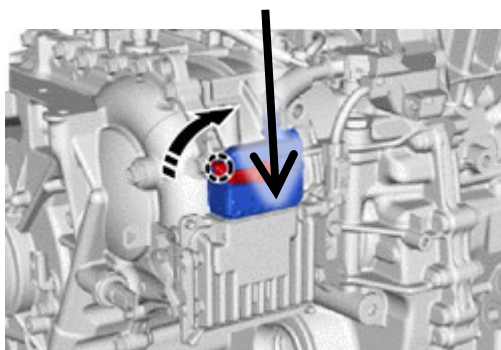
△ 注意

IG OFF後、補機バッテリーターミナルを切り離す前に待ち時間が発生する場合があります。修理書の「サービスデータ > 設定項目一覧 > 補機バッテリーターミナル 切り離す前の待ち時間」を参照してください。

エンジンコントロール コンピュータ
(交換しません)



トランスミッション
コントロールコンピュータ



トランスミッションコントロール コンピュータの交換

1. 修理書の「ドライブトレイン > CVT > トランスミッションコントロールコンピュータ (K320/K320F) > 取り外し」を参照し、トランスミッションコントロールコンピュータを取り外す。

👉 アドバイス

トランスミッションコントロールコンピュータコネクタは、ツメを解除しレバーを押し上げ切り離します。

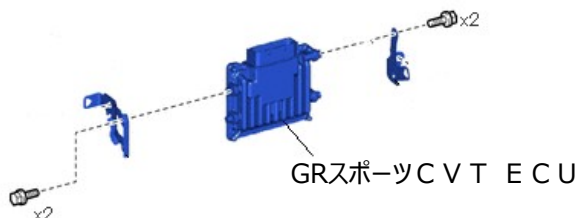
2. トランスミッションコントロールコンピュータから、ブラケットNo. 1とブラケットNo. 2を取り外す。

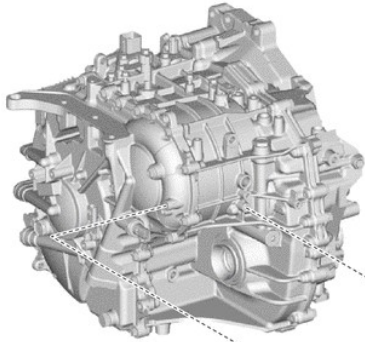
👉 アドバイス

取り外したトランスミッションコントロールコンピュータ ブラケットNo. 1およびNo. 2は、GRスポーツCVT ECU取付時に再使用します。

3. GRスポーツCVT ECUに、ブラケットNo. 1とブラケットNo. 2を取り付ける。

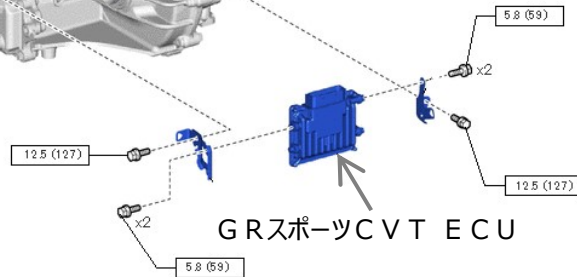
トルク : 5.8 N・m





4. 修理書の「ドライブトレイン > CVT > トランスミッションコントロールコンピュータ (K320/K320F) > 取り付け」を参照し、GRスポーツCVT ECUを取り付ける。

CVT ASSYへの締め付けトルク : 12.5N・m



バッテリーターミナルの接続

1. 修理書の「サービスデータ > メンテナンス > 補機バッテリー (M15A-FKS) > 取り付け」を参照し、バッテリーターミナルを接続する。
2. 修理書の「サービスデータ > 設定項目一覧 > 部品交換・脱着時 > ECUセキュリティキー更新」を参照し、GTS+ の画面表示に従いセキュリティキーを更新する。

⚠ 注意

補機バッテリーターミナル脱着時に必要となる調整・初期化・登録作業があります。修理書の「サービスデータ > 設定項目一覧 > バッテリーターミナル脱着時 > 作業一覧」及び「サービスデータ > 設定項目一覧 > バッテリーターミナル脱着時 > 自動学習一覧」を参照してください。

初期化作業は、ECUセキュリティキー更新が完了後に実施してください。

取り付け完了後の作業・確認

・セキュリティキー更新後に、「サービスデータ>設定項目一覧>部品交換・脱着時>作業一覧」を参照し、GRスポーツCVT ECUの初期化、補正、学習をおこなう。

・各部の取り付けに異常がなく、IG ONでダイアグコードが出力されていないことを確認する。

・シフトレバーを操作して各シフトポジション (P・R・N・D) を選択できること、ドライブモードセレクトスイッチにてノーマルモード/パワーモード/エコモードが切り替えられることを確認する。

また、パワーモード選択時にはモータースポーツ対応変速パターン(アクセルOFF時にエンジン回転数を高く維持する)となっていることを確認する。